



長 号 外
令和2年7月7日

各事業所等管理者 様

和歌山県福祉保健部
介護サービス指導室長
(公印省略)

梅雨前線の影響による大雨等への対応の強化と徹底について

平素より災害に対する対応については、格段の御尽力をいただき感謝いたします。

8日以降も梅雨前線が本州付近に停滞するため、本県において、大雨が続く恐れがあるため、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒してください。

つきましては、各施設におかれては、警戒レベル3以上の防災情報が発令された場合は、速やかに避難行動の開始等の対応の徹底をお願いします。

記

○早期避難の重要性及び災害時にとるべき避難行動の徹底

避難勧告等が発令されていない状況であっても、活発な梅雨前線の活動による相当量の雨量による河川水位の急激な上昇や建物への浸水などが見込まれる場合及び身の危険を感じた場合には、これまでの経験や前例にとらわれることなく、躊躇せず速やかに避難すること。

また、平成31年3月に「避難勧告等に関するガイドライン①(避難行動・情報伝達編)」が改正され、災害発生のおそれの高まりに応じて住民がとるべき行動を5段階に分けた避難情報が発令されることとなったことから、「警戒レベル3(避難準備・高齢者等避難開始)」が発令された場合は、速やかに避難行動を開始すること。

○被害状況報告

人的・物的被害の発生等があった場合、県所管の施設においては各振興局健康福祉部(串本町・古座川町においては東牟婁振興局健康福祉部串本支所)あて、市町村所管の施設においては各市町村役場担当課あて提出してください。

和歌山県介護サービス指導室
TEL 073-441-2527
FAX 073-441-2523

被害状況報告書

年 月 日 時 現在

施設名

報告者

連絡先電話・携帯

○人的被害の状況等

施設入所者 入所者数 (名)	負傷者数	負傷及び対処の状況(例、重傷:○名、軽傷:○名、病院搬送:○名)
	行方不明者数	行方不明の状況(一時帰宅中...○名、外出中...○名など)
施設職員 職員数 (名)	負傷者数	負傷及び対処の状況(例、重傷:○名、軽傷:○名、病院搬送:○名)
	対応職員数	

○施設被害の状況

ライフラインの 状況	使用可能の可否	復旧状況
	電気:	
	水道:	
	ガス:	
建物の被害		

○介護サービス提供への影響

介護サービス 提供への影響	
------------------	--

○避難状況

避難場所	
避難人数	

○必要な支援内容【人的・物的支援の内容を具体的に:「いつ・なにを・どれだけ(何人)」】

--

○他の施設からの避難者の受入可能状況(人数、その他)

--

被害状況報告書【記載例】

○年○月○日 ○時 現在

施設名

報告者

連絡先電話・携帯

○人的被害の状況等

施設入所者 入所者数 (85 名)	負傷者数	負傷及び対処の状況(例、重傷:○名、軽傷:○名、病院搬送:○名)
	15	・重傷:2名(骨折2名)、軽傷13名、重傷者2名病院搬送済 ・軽傷者は施設内で処置対応
	行方不明者数	行方不明の状況(一時帰宅中...○名、外出中...○名など)
	1	親族宅への一時帰宅中
施設職員 職員数 (20 名)	負傷者数	負傷及び対処の状況(例、重傷:○名、軽傷:○名、病院搬送:○名)
	3	軽傷3名、施設で応急対応済み
	対応職員数	上記軽傷者も含め、対応中
	20	

○施設被害の状況

ライフラインの 状況	使用可能の可否	復旧状況
	電気:可	〇〇日〇〇時復旧済み
	水道:不可	復旧の目途たらず
	ガス:不可	復旧の目途たらず
建物の被害	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の倒壊はなし ・床上浸水により、事務室、居住部分の被害が大きい 	

○介護サービス提供への影響

介護サービス 提供への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者を2、3階に移してサービスを継続 ・断水・停電により入浴・食事・洗濯に支障、ミキサー食が不可能 ・サービスが必要な利用のみに絞ったり、被害がなかった事業所へ振り替えてサービスを継続
------------------	--

○避難状況

避難場所	施設内ホールに全員避難中
避難人数	入所者82名、職員20名

○必要な支援内容【人的・物的支援の内容を具体的に:「いつ・なにを・どれだけ(何人)」】

<ul style="list-style-type: none"> ・水、食料、簡易トイレの備蓄少数のため、至急必要 ・職員の応援要員として5名を2～3日中に派遣してほしい

○他の施設からの避難者の受入可能状況(人数、その他)

<ul style="list-style-type: none"> ・施設被害が大きく、受入は不可能 ・可能な場合...約10名の受入が可能。ただし、当施設まで搬送すること
